



2022 年度第8回理事会議事録

公益社団法人 静岡県栄養士会

開催日時 2023 年 3 月 5 日(日) 13:00～15:20

開催場所 静岡県栄養士会事務局 および WEB

出席役員 ○出席 ×欠席 ○W WEB

職域事業部	会長	副会長	副会長	学校		公衛		研究		地域		
氏 名	新井	久保田	若林	松島	戸田	日置	塚本	三浦	篠原	池谷	森平	白石
出 欠	○	○	○	○W	○W	○W	○	○	○	○	○	○
職域事業部	地域		勤労		医療				福祉			
氏 名	青島	栗原	森下	山崎	鈴木	渡邊美	渡邊潤	中村	太田	田森	杉山	柳澤
出 欠	○W	○W	○W	○W	○	○W	○W	○W	○W	○	○	×
監 事	関	梅木										
出 欠	○W	○W										

開 会 定刻に至ったため、久保田副会長が出席理事を確認、出席者が過半数（うち WEB 参加 13 名）に達しているので理事会が成立する旨を報告し、開会を宣言する。

なお、本日は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、会場に来ることが出来ない理事は ZOOM（WEB 会議）システムを用いて、事務局と自宅または勤務先を繋ぎ、遠隔会議を行った。

ZOOM（WEB 会議）システムにより、出席者の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっている。

議 長

定款第 30 条第 1 項に基づき新井会長がこれにあたる。

書記の選出

議長により、本理事会の書記に、地域活動事業部の池谷理事と森平理事が指名された。

1 会長あいさつ

2022 年度 3 月期となり、事業をほぼ終え残務整理に追われていることと思います。前年度役員より引き継ぎ、滞りなく事業を展開していただきましたこと、心より御礼申し上げます。事業を通じて、客観的な視点から多くの課題を抽出していただけたことは、会の礎を構築する上でも重要であり、会の発展、活性化にも繋げることができ、各理事の皆様の力を頼もしく感じています。会員の知の向上だけでなく、県民の健康を支える職能団体として、不安定な社会情勢ではありますが、一致団結して乗り越えることができればと考えています。4 月からの新しい生活に備え、スタートダッシュできますよう、今一度ご準備のほど、宜しく願い申し上げます。

2 前回議事録の確認

- ・2022 年度第 7 回理事会議事録
全会一致で承認された。

3 代表理事の業務報告（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 91 条第 2 項）

(1) 新井会長

1 月 30 日（月）	静栄 DAT スタッフ研修企画会議	WEB
1 月 31 日（火）	静岡県ふじのくに健康増進計画推進協議会事前説明	静岡県立大学
1 月 31 日（火）	静岡市静岡医師会定例会議	静岡市医師会館
2 月 2 日（木）	静岡県健康福祉部生活衛生局衛生課ご挨拶	静岡県立大学
2 月 8 日（水）	静岡県ふじのくに健康増進計画推進協議会	もくせい会館
2 月 9 日（木）	日本栄養士会 臨時東海北陸会長会議	WEB
2 月 11 日（土）	第 8 回静岡県栄養士大会学術研修会	あざれあ大会議室
2 月 12 日（日）	静岡県母性衛生学会役員会	もくせい会館
2 月 18 日（土）	日本栄養士会諮問会議 東京 TKP 新橋汐留ビジネスセンター	
2 月 19 日（日）	日本栄養士会諮問会議 東京 TKP 新橋汐留ビジネスセンター	
2 月 19 日（日）	栄養ケア・ステーション WG 会議	静栄事務局
2 月 23 日（木）	大規模災害想定訓練	静栄事務局
2 月 23 日（木）	静栄 DAT 研修会事前打ち合わせ	静栄事務局
2 月 24 日（金）	静岡県健康増進課委託事業打合せ	静栄事務局
3 月 3 日（金）	三役会議	WEB

(2) 久保田副会長

1 月 30 日（月）	静栄 DAT スタッフ研修企画会議	WEB
1 月 31 日（火）	第 2 回静岡市静岡医師会定例会議	静岡市静岡医師会館
2 月 11 日（土）	第 8 回静岡県栄養士大会学術研修会	あざれあ大会議室
2 月 19 日（日）	栄養ケア・ステーション部会議	静栄事務局
	栄養ケア・ステーション WG 会議	
3 月 3 日（金）	三役会議	WEB

(3) 若林副会長

1 月 29 日（日）	介護予防 通いの場担当者会議	サンウエル沼津
1 月 30 日（月）	静栄 DAT スタッフ研修企画会議	WEB
2 月 11 日（土）	第 8 回静岡県栄養士大会学術研修会	あざれあ大会議室
2 月 18 日（土）	日本栄養士会諮問会議 東京 TKP 新橋汐留ビジネスセンター	
2 月 19 日（日）	日本栄養士会諮問会議 東京 TKP 新橋汐留ビジネスセンター	
2 月 19 日（日）	栄養ケア・ステーション WG 会議	静栄事務局
2 月 22 日（水）	富士・富士宮地区担当者会議	富士宮市総合福祉会館
2 月 24 日（金）	静岡県健康増進課委託事業打合せ	静栄事務局
3 月 3 日（金）	三役会議	WEB

4 報告事項

(1) 静栄 DAT (中村理事)

1月30日(月) 19:00～ 第3回静栄 DAT 運営委員会開催 (詳細については議事録参照)

2月11日(土) 第8回静岡県栄養士大会 静栄 DAT 活動報告

2月23日(木) 13:00～ 16:00 2022年度大規模災害想定訓練(Web)

場所: 静岡県栄養士会事務局

事務局参加者: 新井会長・久保田副会長・稲葉由美・寺田直哉・磯村由紀
中村朱美

内容: DiMS を活用した静栄 DAT スタッフ・リーダーを含めた訓練等

16:00～17:00 第4回静栄 DAT 運営委員会開催

内容: 3月11日(土) 静栄 DAT スタッフ研修打ち合わせ

2月26日(日) 9:50～16:30 第4回チーム医療推進学会(Web)

内容: 静栄 DAT 初参加 ～保健医療福祉分野における災害支援団体
連絡会シミュレーション訓練に参加して～演題発表

3月11日(土) 9:00～17:00 静栄 DAT スタッフ研修(集合研修あざれあ)

(2) 地区事業部 (塚本理事)

2023年度地区研修会計画について

2月末〆切とし、報告があり次第研修会予定一覧表に追記。

・2/27 現在 9つの研修会(田方、東部、富士・富士宮、静庵、志太榛原、中東遠・西部合同、
東ブロック、西ブロック)が決定

(3) 栄養ケア・ステーション部(杉山理事)

・栄養ケア・ステーション部会議 開催

2月19日(日) 12:30～14:50 栄養士会事務所

出席者: 久保田副会長、杉山部長、鈴木理事、栗原理事、柳澤理事、事務局鈴木

内容: ①支部の役割、報告、支払いについて: 第7回理事会議事録より明確な書面にする
(承認依頼)

②健康増進課のチラシ及び委託事業との関りについて

③次年度事業: 交流会、栄養 CS 登録申請について

④今後の課題: 栄養 CS 運営規程作成、料金表の作成、認定栄養 CS の後方支援 等

・栄養ケア・ステーション ワーキンググループ会議 開催

2月19日(日) 15:00～17:00 栄養士会事務所

出席者: 新井会長、久保田副会長、杉山部長、鈴木理事、栗原理事、柳澤理事、若林副会長(東
部支部担当)、木下西部支部担当、紅林中部支部担当、事務局鈴木、認定栄養ケア・
ステーション8事業所

内容: 自己紹介・各認定栄養 CS の現状・日栄及び静栄の状況と考へ・情報交換・交流

(4) 学術部 (栄養士大会企画委員会) (戸田理事)

研修会実施報告

研修会名：第8回静岡県栄養士大会

日時：2023年2月11日（土）

会場：静岡県男女共同参画センターあざれあ および WEB（zoom）

内容：午前の部 防災に関する発表3題、グループワーク

午後の部 各事業部の取組・実践発表10題、静岡県栄養士会の取組発表4事業部

参加人数：午前の部（会場36人、WEB61人）午後の部（会場40人、WEB64人）

参加率：午前の部（会場84%、WEB90%）午後の部（会場87%、WEB86%）

アンケート結果：別紙参照

(5) 研修部（渡邊美子理事）

・研修会参加状況

・2月25日（土） 「がんの栄養管理」

・講師のご都合により、一部内容を変更して開催

演題：がん患者の栄養管理・栄養食事指導～静岡がんセンターでの取り組み～

講師：静岡県立静岡がんセンター 栄養室 室長

稲野利美先生

参加：単位付与 67名（出席77名）

(6) 公益事業委員会（委託1、2）（池谷理事）

【委託事業 進捗状況】

1) 元気を見つめる外食活用推進事業

① 高校生対象外食活用推進事業

・講座の資料確認：池谷 ・講座のデータ確認：森平
2/27に県教委に報告

② 冊子活用事業 配布冊数 3357部

冊子編集担当者協議 今年度は行わない

計算を担当された渡邊会員と打ち合わせをし、変更箇所については、次回食品成分表が変わったときに行う事とした。

③ 飲食店向け「健康な食事」推進事業

中部会場2月14日終了 報告書作成 森平理事

年度開催方法は今年度と同様、旅館組合経由で行う。

講師は今後調整

営業指導センターへの連絡は、池谷理事が行う。

2) 富士宮市食文化推進プロジェクト事業（担当：若林副会長）

2023.2.28 委託契約期間終了 事業まとめと最終打合せを行う。

3) 管理栄養士介護予防推進指導者育成研修事業

研修事業 終了

管理栄養士の通いの場等での活動を支援する会議（議事録添付）

1月29日 9時～12時

サンウェル沼津 中会議室

通いの場への低栄養予防講座 講師紹介修了 22件 一覧表添付

通いの場で活用できる資料（リーフレット）作成 進捗状況

2月下旬印刷予定

4) 食べるから繋がる地域包括ケア推進事業

1月17日 担当者連絡会終了

5) 食品表示適正化普及活用事業 （静岡県健康福祉部生活衛生局）

報告書提出 済

(7) 学校健康教育事業部（松島理事）

研修会参加報告

研修名：2022年度学校健康教育職域管理栄養士・栄養士育成のためのリーダー研修会（WEB）

日時：2023年1月22日（日）

内容：議事（1）学校健康教育職域政策ビジョンについて

（2）2022年度事業施行状況報告について

（3）2023年度事業計画（案）について

（4）子供の食生活改善事業（朝食）WG報告について

（5）日本栄養士会雑誌「活動最前線」について

講義「対象者に合わせた栄養教育」

神奈川県立保健福祉大学健康福祉学部栄養学科 講師 飯田綾香

「個別的な指導相談推進のための事例提示と指導」

新潟市立桃山小学校 栄養教諭・公認栄養スポーツ士 齊藤公二

・学校健康教育事業部では、来年度全国で「個別的な相談指導」の研修を行いたいと考えている。

(8) 公衆衛生事業部（日置理事）

◇2022年公衆衛生実務研修会

2023年2月19日（日） 10：30～16：30 web開催

参加者 日置、塚本

内 容

・「栄養の主流化に向けた新たな食環境づくりの展望」

「健康的で持続可能な食環境戦略イニシアチブ」が目指すもの」

・「自治体支援ツール（仮称）の開発について」

・「10年後を見据えた新しい自治体管理栄養士養成プログラムの実際」

・事例発表

(9)研究教育事業部（三浦理事）

全国リーダー研修会に代表1名が参加した。

研修会名：「全国研究教育職域管理栄養士・栄養士リーダー育成のためのリーダー研修会（web）」

日時：2023年1月29日（日）9：30～17：00 ライブ配信 ZOOM

テーマ：「魅力的な人間形成に向けて～新時代の管理栄養士・栄養士の人材育成を考える～」

内容：午前の部

- 2022年度 研究教育職域報告および2023年度以降の計画案
- 「日本栄養士会および研究教育 職域 における事業について」
各都道府県 栄養士会 職域組織代表者 によるブロック別協議

午後の部

- 講演①「VUCA 時代の人材育成～学生のウェルビーイングを高めるには～」
山梨学院大学学長 青山貴子
- 講演②「病院の栄養部門で考える魅力的な人材とは～今、ここでの取り組み」
国家公務員共済組合連合会虎の門病院栄養部部長 土井悦子
- 講演③「デジタル時代の管理栄養士・栄養士の人材育成を考える
～化学嫌いな学生 vs 栄養素の学び、失敗の繰り返しからみえるもの～」
女子栄養大学応用有機化学研究室教授 赤井昭二

(10)地域活動事業部（池谷理事）

理事のみで運営委員会を実施した。（議事録添付）

日時：2023年2月6日 19:00 ～

場所：ZOOM

(11)医療事業部（鈴木理事）

- ・2月23日（木・祝）医療関連職域管理栄養士・栄養士のための地区リーダー育成研修会
鈴木、渡邊美・太田出席（WEB）

- ①会員増対策について→SNSによる情報発信、医療職域に特化した広報誌 LIAISON の発刊
- ②実態調査回収率 UP→送付先の名簿と整合性（日栄と都道府県）をとる
- ③専門管理栄養士取得増への取り組み→取得のメリット、条件の見直しを要望
- ④PES の全国展開→当県では11月に研修会を予定している
- ⑤機能強化型認定栄養ケア・ステーション設置勧奨対策
- ⑥コンサルテーションサロンのテーマ→栄養CS、若手企画、未定の3回を予定
- ⑦令和6年度医療、介護同時改定へ繋ぐ現状の課題とその対策→管理栄養士の病棟配置、
専従要件の緩和、特別食加算拡大など
- ⑧食事療養費に関する要望の方向性→関連団体も要望提出しており、何らかの形で要望を出す。

- ・2月25日（土）がん「病態栄養研修会」（WEB）

- ・2月25日（土）医療事業部運営委員会

①Instagramについて

②東海北陸ブロックリーダー研修会報告

③次年度医療事業部運営体制について

・3月1日（水）静岡県医療的ケア児等支援ネットワーク会議委員

医療的ケア児支援法制定に伴い、関係機関との連携、情報共有、支援体制の整備を目的に整備された。

関係各署が、医療ケア児とその家族に対して何が行えるか、検討していく。

「かけはし」のプラットフォーム化

薬剤師→調剤薬局で薬受け取りの際に相談を受ける

理学療法士→県内の小児リハビリを受けられるマップを作製、支援活動を実施

栄養士会→在宅訪問などの希望に対応できるか、訪問看護ステーションとの連携、

栄養ケア・ステーションの活用等検討していく

(12)福祉事業部(田森理事)

2/10（金）第5回福祉事業部運営会議 参加9名 WEB

(13)その他

公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰

2022年9月に推薦した川口富士子会員が受賞決定されたとご本人より連絡をいただきました。

5 協議事項

(1)2023年度事業計画及び予算案の承認について（若林事業部長、久保田総務部長）

【配布資料；2023年度公益社団法人静岡県栄養士会事業計画（案）、2023年度収支予算書（案）】

① 2023年度公益社団法人静岡県栄養士会事業計画（案）について

3月末に県の公益法人インフォメーションに申請予定。

・変更点：管理栄養士向け介護予防推進指導者育成事業業務修正、生涯教育実務研修会の部分を追記。実際の研修会予定に追記。

・P6 オンデマンドリカレント教育：来年度は前倒し、視聴期間を10～12月とした。

今週中に各担当者確認、その後誤字脱字チェックなどして提出予定。この計画は総会資料ともなる

（塚本）・P6.7「新型コロナ感染防止対策」この言葉は、変更したほうが良いか？

・P8. 地区事業部「新型コロナ・・・」の部分もどうか？

→5月からは5類になるので、他を含め統一した表現とする

（中村）P6（8）県との災害協定締結・・・の部分は削除

② 2023年度収支予算書（案）について

「予算書」→「令和5年度」に訂正

・予算書：変更があれば都度相談いただきたい。

・決算も必ず相談しながら実施。計画の範囲内で実施を依頼

修正後、メールで承認いただくことが全会一致で承認された。

(2) 静栄 DAT (中村理事)

3月11日静栄 DAT スタッフ研修の内容について (※資料別添)

スキルアップ研修資料を参照 (当日 web で閲覧)

- ・当日のスケジュール変更パッククッキングを午前に移動：作ったものを昼食として食べる。賛助会員提供の非常食を試食する。
- ・賛助会員：現状ではホリカフーズのみ参加予定 (4社のうちホリカフーズのみ返答あり。外の3社も中村理事が確認する。)
- ・当日静岡栄養代謝の集いがあり、医療の会員が多く参加して、分かれる可能性がある、そちらに参加されている会員はご理解いただきたい。

・県との災害協定について：急遽内藤さんから説明いただき、資料の日程で協定を結ぶ予定となった。現在新井会長、渡辺潤理事が準備を進めている。

- ・3月28日締結式予定。締結式には他団体も出席。

静岡県栄養士会参加者： 新井会長、中村静栄 DAT 部長

日本栄養士会：下浦佳之専務理事、渡邊災害対策事業部長

- ・DAT カー (2台) 来る。(下浦様と日栄事務局の清水様が対応)
- ・案内文を出していただけるかどうか：中村理事から内藤さんに確認する。

県と災害協定締結を働きかけてきたが、やっと実を結ぶことになった。栄養士会だけではなく、他の団体と合わせてとお聞きしている。いずれにせよ災害が起きたときに速やかに支援に行けるようになる。県の皆様には、ご尽力いただき感謝を申し上げるとともに、DAT をますます発展していけるよう、皆様にも運営に携わっていただきたい。

(3) 総務部企画調整委員会 (森下理事)

2023 年度定時総会について

日時：2023 年 6 月 3 日 (土) ハイブリッド開催

会場：静岡県あざれあ大ホール (総会・講演会)・小ホール (展示)

- ・タイムスケジュール (別紙参照)

特別講演は昼食後に行う

午前中に総会の一部を実施 (10:40～)、昼食休憩後特別講演 (13:00～)・総会の続きを実施

- ・役割分担 (別紙参照)

受付・広報・表彰・避難誘導・展示場・接待

*司会は2名 (分担制)、座長 (講演、特別講演)

*新規に映像・配信、照明担当、来賓担当など

*会場設営：運営マニュアルを作成していく。

各分担作業についても役割分担のひな型、ノウハウを落とし込んでいく。細かく役割を記載して写真などで残して整理していく。

*担当のリーダーを決めて新しい理事もリーダーの指示のもと動けるようにする。

・広報（スライド、写真）：各事業部のスライド作成、広報と相談し進めていく。

・講演（案）

演題：「静岡県の健康課題の現状と取り組み」（昨年）

＊異動の発表が3月10日のため未確定。決定後日置理事から依頼する。変更なければ島村課長に依頼。

講師：静岡県健康福祉部健康局 健康増進課 課長

・特別講演（案）

演題：「デジタル技術を活用した食育の推進

～デジタル食育ガイドブックの活用について～」（仮）＊講師に確認中

講師：株式会社ビストロパパ代表取締役 料理研究家 滝村 雅晴 氏

・賛助会員商品展示について（別紙参照）

昨年は県外の賛助会員展示可能として、8社までとした。（実際は10社になった）

何社とするか。

→現状はコロナの移行期間と重なっており、会場のあざれあの人数制限が不明。賛助会員展示は、現状では昨年と同様かそれに＋で対応したい。試飲と試食は不可。なるべくコロナが明けてできるだけ盛大に開催を希望。→最大14～15社とする。（通常に近い形に戻す）

あざれあでの対応がOKになったら、その際に試飲と試食は対応可能とするか、臨機応変に対応。添付資料の賛助会員あて案内文の最後の「展示は中止とさせていただきます」→「状況により臨機応変に対応。その場合はHP等で連絡」に修正。

・総会出欠はがきについて（案）＊昨年同様（別紙参照）

表面：出欠の確認は会場出席のあり・なしのみ

裏面：「全員提出してください」

→「議決権行使の期限」・・・当日（6月3日）到達までとする（以前は急遽欠席ではがきを預かってきた方もいた）。出来たら郵送で。

全員書面評決。

※昼食の弁当：事務局が準備、弁当代は日当から差し引く。→例年通り

※総会及び特別講演への参加は静栄会員のみとする。→P23

※会場人数について、昨年は70名（＋役員30名）であったがどの程度緩和するのか。

WEB100名のハイブリット開催、WEB申込者が100名を大きく超えた場合はZoomの契約人数を追加することも検討する。なるべく会場参加を促すか。

→対面ができるのでWEB100名別途手続きはしない

→会場は150人という形で募集、できれば会場の数制限の状況を見て変わることがありますという文言を付ける、なるべく多くの方の参加を呼び掛ける

・開催案内に「コロナ感染予防のため」と入れてあるが、削除したほうが良いか？

→このままでよい

- ・4月の理事会にて、担当者を決定。分担表もある。青字は昨年担当者。役割分担表は、担当が6か所あるが、新規に、「映像、照明、来賓担当」も入れていきたい。
- ・司会は来年度2名で予定。
- ・2024年度は理事改選。担当も新しくなるので、マニュアルを作成し、ひな形を作っていきたい。
- ・広報のスライドも来年度依頼したい。

承認された。

(三役会議での意見)

- ・会場準備について今後につなげていくためにも、マニュアル整備が必要。設営者と片付ける人が違うので、片付けるときに混乱する。今回は、各理事が自分の行った業務を箇条書きでピックアップし、総務に報告。それをもとに業務を整理、マニュアル作成をする。
- ・来年度は役員改選でないので比較的余裕があるが、役員改選時はプログラムが多少異なる。2つのパターンでマニュアルを作成しておく。

承認された

(4) 広報部(渡邊潤理事)

- ・ホームページ内「栄養士のおすすめメニュー」について

来年度早々におすすめメニューの公募を開始し、7月ごろを目標にホームページへ掲載したい。

テーマは「フレイル予防のメニュー」として4月に募集。7月をめどに掲載。

以前「窓の会」より投稿のあったメニューも併せて掲載したい。

来年度の計画には年2回の掲載とした。

昨年度、「窓の会」からの投稿が「フレイル予防」としてメニューが投稿されていた。それを活用するため、今回のテーマとした。

- ・事務局からの業務移管について

以下の業務（作業）を事務局から広報部に移管したい。

① 情報管理報告（年次報告）：4月の理事会に報告していたHP閲覧件数の報告など。

② 4月1日の会員ページのパスワード変更：広報として山崎理事に依頼予定

承認された。

可能であれば、情報管理、研修会報告（アンケート結果）も、今後クラウドに移行して各理事がそこにアクセスして管理するようではどうかと考えている。安全性等考慮することも含め今後山崎理事と相談して進めていく。

- ・現在 Google ドライブは活用されている。しかし書類がたまっているので、今後整備をしていく。理事会資料を印刷・送付も手間がかかるので、アンケートなどはクラウド上で理事がそれぞれ確認すれば手間が省ける。
- ・あと1, 2回は紙の資料となるが、整い次第移行していく。

承認された。

(5) 栄養ケア・ステーション部(杉山理事)

2023年度事業計画【交流会の開催】

日時：2023 年 9 月 9 日（土）又は 10 日（日） 午後

場所：WEB 開催

対象：栄養 CS 登録会員

目的：栄養ケア・ステーションの理解を深める

内容：認定栄養 CS 事業所の発表（2 事業所）

グループワーク

承認された。

(6) 公益事業委員会（委託 1、2）（池谷理事）

次年度の管理栄養士向け介護予防推進指導者育成研修事業について

第 6 回理事会では、医療、福祉事業部の理事、ケア・ステーション担当部長、ケア・ステーション統括副会長に加わっていただくことが承認されたが、内容が今年度以上に高度になるため公衆衛生および研究教育事業部理事にも含め、栄養士会全体で取り組んで実施いただくことを承認いただきたい。

・委託事業については、県栄養士会として受託しているが、これまでは地域活動事業部が主としてかかわってきた。今後事業展開していくうえで、各専門の事業部の協力も必要な状況。三役会議で認められた。

・どのような面で高度になっていくのか？

一体化事業の中で個別対応ができる管理栄養士を育ててほしいという希望がある。県 3 か所での研修会への参加勧奨がある。研修の講師もより専門的な分野の講師を探す必要がある。市町の保健センター、地域ケア会議等、多職種等への参加勧奨は、地域活動事業部の担当者だけでは難しく、他の事業部の協力が必要。

全会一致で承認された。

(7) その他

① 学術部（県民調査・研究委員会）

ベジチェックアンケート集計費用の件

別紙資料参照 48,000 円の予算で進めている

当初 650 枚→2000 枚。

今までの予算ではオーバーしてしまう

当初の予算で 1,000 枚を実施する。

次年度の予算を追加で 50,000 円とっていたので、それを使い実施したい

来年度の予算として 50,000 円。それで 2 回目の調査のお支払いをする。

1 回目 3/6 に実施。→アンケート回収

2 回目 3/28・29・30 2 回目実施

4 月 10 日までに県に提出する必要がある。2 回目を来年度の予算として実施

全会一致で承認された。

※アンケートの枚数に関しては、今後増える可能性もある。

ベジチェックを、総会の時に貸し出していただけるか問い合わせ中

6 承認事項（協議を経ず理事会で承認を受けたいもの）

(1) 新入会員の承認について（久保田総務部長）

新入会員 3 名転入、1 名承認された

会員数 1428 名、未納者 47 名のため、1381 名。何とか微増の状況。

全会一致で承認された。

(2) 研修部

・2022 年度 研修会予定一覧表 ※資料参照

・2023 年度 研修会予定一覧表 ※資料参照

次年度の研修について大筋入れ込んで頂けた 9 月 9 日（土）又は 10 日（日）スポーツ栄養学会大会と重なっている。

地区：東伊豆、賀茂、中部、中ブロックが連絡待ち。その他未定もあるので 3 月末まで連絡を待つ予定

なるべく総会配布資料で通知できるよう、計画を入れていく。配布は 5 月上旬。4 月の理事会で 4 月～9 月の研修会予定を再度確認。前半部分は他事業部との研修会日程が重なるようなら、各事業部間で調整。

オンデマンド講座である「学びなおし講座」も予定に追加する。

未確定が多い。講師の都合、会場の予約もあるため動く可能性がある、なるべく総会に配布する資料は、固定した状態で、会員にお示ししたい。

4 月から 9 月までの案内は 5 月の発送に入れたいため、調整していただきたい

(3) 公益事業部（池谷理事）

健康増進課「フレイル予防に向けた相談窓口のお知らせ」チラシについて（添付）

「食べるから繋がる地域包括ケア推進業務」の第 2 回担当者連絡会（1 月 17 日）にて健康増進課よりチラシの提案があった。（年度内に作成）

チラシには相談窓口として栄養ケア・ステーション西部・中部・東部支部が記載されていた。

2 月 11 日栄養士大会後、事務局にて会議を行った

参加者 新井会長 若林副会長 久保田副会長 池谷理事 CS 鈴木事務局員

- ・チラシによると電話やメールで対応する無料相談窓口として掲載されている
- ・栄養士会には無料相談窓口はない
- ・栄養ケア・ステーションは相談窓口ではなく、栄養士を紹介する拠点である

以上をふまえ協議した

・チラシ作成に関する静岡県健康増進課の考えを確認し、「食べるから繋がる地域包括ケア推進業務」事業の経緯からも相談窓口を設置することとした

・電話やメールによる相談であり窓口は 3 か所にする必要はなく、栄養士会事務所のみとする

・相談に対応できない時間帯がないよう、曜日と時間を限定する

・無料相談窓口で対応できる相談は「ちょっとした相談」であることを示すため、チラシおもて面の吹き出し内の文言を変更する

(おもて面)

左上：最近体重が減っているようだ・・・栄養がしっかり摂れているだろうか？

➡最近体重が減ってきているようだ…何を食べたらよいか？

右上：糖尿病・高血圧…食事にどのような配慮が必要かな？

➡糖尿病、高血圧…どのような配慮が必要か？

下段の2種は変更なし。

アセスメントが必要な相談内容は回避するよう変更

(うら面)

「栄養に関する相談」

○栄養ケア・ステーション（静岡県栄養士会）電話：054-282-5507

・栄養・食に関するちょっとした相談等

受付時間：10時～15時（火、金） メール：cs-chubu@shizu-eiyoushi.or.jp

・管理栄養士・栄養士の紹介

受付時間：10時～16時（土・日・祝日、年末年始を除く）メール：tokuho01@shizu-eiyoushi.or.jp

この案で良いか承認願います。

→上記については、日置さんに新井会長から連絡済み。日置さんから作成担当班長に連絡。

その後デザインもかなり変更している。ご意見いただいた点は修正している。

チラシ原稿は入稿前に確認したいので、事務局に送っていただきたい

(問題)

・相談窓口：栄養士会の鈴木さんの担当は職業紹介の窓口。相談窓口を作った場合の対応、費用は未定。県もこのように動いていただいているので、県栄養士会としては前向きに進めていく方向。

・栄養士会としては、事務局の雇用状況は難しい状況。すでに事業計画、予算を組んでいるので、今から追加は難しい。医療や介護報酬につなげられる相談に乗るならよいが、それ以外の相談では対応が困難となる。

公益性を考えるとこの事業は進める必要があるが、対応については難しい状況がある、という認識を理事間で共通認識として持っていただく。

まず、細々と始めていき、質問数、質問内容などを観察。その状況を見て対応を検討していく。

すごく大きなことを求められたときは、認定等に相談し金額を決める必要がある

(日置さん)

・このチラシを作るきっかけとなったのは、医師会主催の研修会（多職種連携がテーマ）で、互いの連絡先が分からないという話になった。そのため、県が取りまとめるという話になった。

・今後質問が増加すると、質問の傾向が見えてくる。その時に代表質問のQ&AをHPに掲載するなども考えられるのではないかな

・この話は認定CSに振っていただいてもよいのでは？

・年度内に配布する予定

・事務局の調整もできていない部分があり、日時等修正が入る可能性があると思いますが、承認いただきたい。

全会一致で承認された。

(4)地区研修、ブロック研修についてのアンケート

4月の理事会までにまとめられるよう、皆さんに協力依頼する予定。

目的

地区研修会とブロック研修会を今後どのように運営していくか、理事の意見をまとめるため
また、担当理事がホームページやWebでの打ち合わせの開催の時への関わりについて知りたい。

アンケート（案） ※用紙で行います。

1. 担当地区の打ち合わせや研修会に参加していますか

はい（令和4年度 回）・いいえ

2. 地区から担当理事に研修会等に限らずなにかしらの相談がありましたか。

はい・いいえ

3. 地区からweb会議の開催の依頼がありましたか

はい・いいえ

4. 地区研修会について、今後どのようにしていくのが良いと思いますか？

()

5. ブロック研修会について、今後どのようにしていくのが良いと思いますか？

()

2024年度に向けた地区研修会の在り方について

体制の見直しを行うのであれば、研修計画や予算要求を踏まえ2023年10月頃までには方針を打ち出す必要がある。どのように検討していくか。

全会一致で承認された。

(5)富士宮市から委託事業の担当依頼（若林副会長）

富士宮市より、引き続き令和5年度も委託事業を依頼したいが、事業内容から実施に関して富士宮市の状況を把握している方に担当をお願いしたい、とのこと。令和5年度も引き続き若林副会長に担当していただくことでよいか承認いただきたい。

全会一致で承認された。

(6)栄養ケア・ステーション部

運営規定がまだできていない状況。

支部の役割および報酬の支払いについて、第7回理事会議事録に基づき書面にしたので内規として提案したい。支部の活動報告書も作成したので併せて承認いただきたい。

・月別に支払いをすることを目的。これまでは一覧を提出。

・毎月内容について確認したい。

内規および書式について全会一致で承認された。

今年度の取り扱い

・今年度分の支払いのため、支部の報告書を月別に作成して提出することが、全会一致で承認された。

(7) 賛助会員の入会について

トータルソフトウェア株式会社（入会申込書添付） P35

栄養管理システムを開発、販売する鹿児島県の企業だが、担当は東京営業所。

日本栄養士会、鹿児島県、茨城県、福岡県栄養士会の賛助会員。

全会一致で承認された。

(8) 医療事業部（鈴木理事）

医療部門実態調査が毎年行われているが、日栄の会員施設名簿が、現状に合っていない。

調査の回答率が悪い。

（転勤や退職など）

日栄の確認している名簿と、県栄の名簿の整合性をとるように指示があったが、会員名簿を提供していただきたい。

日栄の名簿では 130 少しあるが、県の名簿と照合して確認したい。

→会長からは、これについては大きな問題はないと判断。

全会一致で承認された。

久保田副会長から：これまでは返信がないところは削っていき、追加をしていない。あまり修正はかけてこなかった。日栄からは削除の指示があるが、追加の指示はない。確実に現状を踏まえたアンケート結果を反映させたい。新規開院や閉院施設は反映されていない。

→静栄の名簿：異動や転勤の情報が逐一報告されているわけではない。

・保健センターも名簿に入っているが、入院はないのでアンケートができない。日栄では「〇〇センター」が医療機関かどうかの確認も必要。

日栄では実態調査を行っている。就業場所、就業人数の把握。調査結果を踏まえ次の改定につなげていきたいという意向がある。

(9) 日栄名誉会員の推薦について

2022 年 6 月、定時総会で承認された名誉会員、坪井厚前会長について日栄名誉会員として推薦したい。

3 月 1 日付「名誉会員候補者の推薦方依頼について」（添付）

静岡県栄養士会定款細則（抜粋）

（名誉会員）第 4 条 5

本会は、本会の名誉会員が日栄の名誉会員規程に該当する場合、日栄の名誉会員として推薦

することができる。

日本栄養士会 名誉会員規則（定款施行規則より抜粋）

第4条 理事会は、次の各号に該当する会員を、名誉会員の称号を付与すべき者として総会に推挙しその承認を求めることができる。

（1）定款第24条第1項に定める役員、同第36条第3項に定める都道府県栄養士会の代表理事を5期（通算10年）、もしくは、同第6条に定める代議員を通算20年以上歴任し、総会での承認時点で満70歳以上であって、その職を退いている者

全会一致で承認された。

7 連絡事項

(1) 賛助会員の退会について

林兼産業株式会社、三島食品株式会社、テルモ株式会社 3月末で退会

(2) 静栄 Instagram 説明会について（広報）

3月20日（月）19:00～ 1時間程度 Zoom にて開催

当日の様子を録画してYouTubeで公開

後日案内文を送付予定。各職域の運営委員にも理事から連絡する。

(3) インボイス制度に関する企業からの調査について

先日、賛助会員であるカゴメ(株)より、適格請求書発行事業者かどうかの調査が届いた。

会計事務所と相談して回答する予定。

零年度消費税を納めないで、現在は適格請求書発行事業者ではない。

アンケートには今後、請求書は適格請求書でないと受け付けない、請求金額相談とあり、他の企業からも同様の連絡を受ける可能性がある。

会計事務所に確認したところ、賛助会費は不課税のため、消費税が課されることはなく、仕入税額控除ができないため、値引交渉をする余地はない、とのこと。

CSから企業への請求については、今後請求金額の交渉がある可能性がある。

動きがあれば、今後も報告します。

8 その他

「第12回日本栄養改善学会 東海支部会学術総会」案内チラシについて（三浦理事）

- ・ 2023年6月4日（日）、ハイブリッド方式で開催
- ・ 学会開催事務局の当番校が静岡県（常葉大学健康栄養学科）である。
- ・ テーマは「グローバルな視点から考える健康長寿のための食事と日本人の食事の質」。内容は、市民公開講座と教育講演の2つの講演を実施する。
- ・ 一般演題は同年9月1～3日開催、第70回日本栄養改善学会学術総会で募集をす

るため、この学会では演題募集は行わない。

- ・ 会場は名古屋駅前「ウイंकあいち」、オンラインは Zoom を使用
- ・ 参加費は、日栄会員 1,000 円（学会員と同価格）
- ・ 申し込みは案内チラシの QR コードからできる。
- ・ 多くの栄養士会会員にも参加していただきたいため、静岡県栄養士会には後援団体をお願いしている。
- ・ 静岡県栄養士会のホームページへの案内チラシを掲載することを承認した。
- ・ ホームページ、理事等の役員から、会員等に参加の案内をする。

9 確認事項

(1) 行事日程の確認について

特になし

(2) その他

- ・ 今年度の報告と仮払いの返金をお願いします。
- 3 月末で会計を閉めるのでできれば 3 月中旬までに返金をお願いしたい
- ・ 未提出の復命書があれば提出をお願いいたします。
- ・ 事業報告：内部監査及び総会資料として 4 月上旬に配信。内部監査は理事会以前に実施予定なので、急ぎで確認いただきたい。
- ・ 紙折り機：前回理事会で相談したように、新しいものを導入した。

本日の ZOOM（WEB 会議）システムを用いた理事会は、終始異状なく議題の審議が終了した。

以 上

出席理事

新井 英一
久保田 美保子
若林 恭子
松島 天子
戸田 知里
日置 朝子
塚本 ゆみ江
三浦 綾子
篠原 啓子
森下 知代
山崎 靖晃
池谷 広美
森平 教子

	白石	明子
	青島	千恵
	栗原	理江
	鈴木	恭子
	渡邊	美子
	渡邊	潤
	中村	朱美
	太田	紘之
	田森	稔浩
	杉山	智子
出席監事	梅木	幹子
	関	明子

議事録作成者	池谷	広美
議事録作成者	森平	教子

この議事録が正確である事を証するために、会長及び副会長並びに監事は記名捺印する。

2023 年 3 月 5 日

公益社団法人 静岡県栄養士会

会長	新井 英一	
副会長	久保田 美保子	
副会長	若林 恭子	
監事	梅木 幹子	
監事	関 明子	